

※レッグガードは、ブーツガード装着済のウェーダーを履いた後、装着します。

(ブーツガードとレッグガードの結合) ※この時ブーツガードのアッパーバックルは、未装着の状態です。
※別紙、RAY SHIELD装着手順／参考画像、2装着手順と合わせてお読み下さい。
(別紙・2装着手順／画像 ⑫～⑳参照)

⑥まず、レッグガードのペロ部分に付いているテンションゴムの、ブーツガードの両サイドに突き出ているゴムフックへ引っ掛けた後、レッグガードのセンターをしっかりと出します。⑫、⑬

POINT レッグガードがセンター位置を保てる様、テンションゴムの張りは、出来るだけ強めに調節して下さい。

⑦レッグガードの最上部のバックル／ナイロンベルト長さを、適切な長さに調節し、バックルを結合します。⑭

⑧レッグガード下部のテンションゴムの、後方よりブーツを巻き込む様に、ゴムフックへ引っ掛けます。⑮

※テンションゴムの強さは、お好みにより調節して下さい。

⑨最後に、レッグガードをブーツガードの装着時に未装着だったセンターベルトで、フロント側からレッグガードを巻き込む様にしてバックルを結合し、ベルトの緩みが無くなる程度にしっかりと締め込み、ベルト止めに通して完了です。⑯～⑳

POINT ブーツガード／センターベルトでレッグガードを巻き込む様に装着する際、レッグガード下辺部分が、ブーツガードへセンターベルトを固定しているプッシュリベットの上へ、乗る様にして下さい。⑯、⑰

※ Material : PP・SUS・ナイロン・ポリアセタール・ラバー

※ 付属品 : プッシュリベット／黒 4mm×4ヶ・8mm×2ヶ、スライドワッシャー／白 ×2ヶ、ビニールチューブ(ゴムフックスリーブ用)

※ ナイロンベルト等、リペアパーツは別売りです。

★Maintenance : 使用後は、各パーツの砂噛み等に注意し、特にブーツ可動部は、砂・泥等の蓄積により負担が増し、破損の原因となりますので、定期的なメンテナンスを心掛け、本体を洗浄後、各部の状態をチェックして下さい。本体の洗浄は真水で行い、汚れの酷い場合は、中性洗剤で洗った後、日陰で乾燥させて下さい。

- ・ 本製品の価格・デザイン・仕様等は、予告無く変更になる場合がございます。
- ・ 各パーツは修理が可能です。詳細に付きましては、お買い上げになった販売店、又は下記メールアドレス宛まで、お問い合わせ下さい。
- ・ ナイロンベルト等、リペアパーツ(別売り)はユーザー様にて交換が可能です。

(注意・警告)

- ★危険ですので、御使用中にズれる、外れる等した場合は、陸上に上がってから装着し直して下さい。
- ★底質が柔らかく、ブーツが埋まってしまう様な場所での御使用は、お止め下さい。
- ★フェルトソールが、極端に磨耗した状態での御使用は、本体を痛め、破損の原因になりますので、お止め下さい。
- ★尖った物や硬い物にぶつける、鋭利な物を踏む等の行為は、本体を破損させますので、お止め下さい。
- ★ロックエリア(岩礁・牡蠣殻帯等)での御使用は、破損の原因となりますので、お止め下さい。

(Q&A)

Q1:使用中に本体フロント部分が外れてしまいます。何が原因ですか? Q1 使用に際しての、重要項目です!!

A:フロントバックルベルトが緩く、本体が固定されていない事が、考えられます。

装着後にベルトを引き絞って調節するのではなく、必ず事前に、且つキツめに調節する事がコツです。

本体へブーツ先端を強めに押し込み、本体とブーツとの先端の隙間が、少々(5mm程度)残る位で構いません。

Q2:歩行中、足の甲や各部に、本体との当たりが有り、痛いのですが。

A:足の甲に関しては、サイドバックルの締め込み過ぎが考えられます。

ブーツが前後の圧力で歪んでしまう程、締め込まないで下さい。

各部の当たりに関しては、全く出ない方もありますが、硬いマテリアルでブーツを覆う物ですので、足の形状及び、ブーツの形状によっては、防げない場合も御座います。酷い場合は、御使用を中止して頂くか、ウレタンスポンジシート等を本体及び、ブーツへ貼る等で当たりを和らげて下さい。

Q3:本体とブーツとの擦れが気になります。

A:各ウェーダーメーカー専用設計では御座いませんので、ブーツの形状によっては、擦れが強めに出る場合がございます。

先ず一度、ご使用後に取り外し、各部の擦れ具合を判断して下さい。強めの擦れが有り気になる場合は、薄いゴム等を両面テープ等で本体裏側へ貼り付けて下さい。それでも気になる場合は、ご使用を中止して下さい。

※本製品ご使用による、ウェーダーのキズ・破損に対し、一切の責任を負いかねます。

お問い合わせ／mail : dax_advanced_tackles@angler.nifty.jp

DAX! ADVANCED TACKLES

102 7-3 Chuouhoncho 2-chome, Adachiku, Tokyo 120-0011 JAPAN

TEL/FAX 03-3889-9015 mobile 080-6511-8204

HP <http://daxadtackles.web.fc2.com>